

時計を外して  
ぶらり亀岡



ほっこり  
なるほど  
エキサイティング!



KAMEOKA  
INFORMATION



明智かめまる

京阪神からわずか1時間。そこは京の奥座敷亀岡。天正年間には明智光秀が亀山城を築き、整然とした城下町を造りました。現代の城跡やその町並みは、時の面影を残し、歴史を語るべく今尚息づき、訪れる人の心にロマンを感じさせます。日本画の大家・円山応挙、石門心学の祖・石田梅岩を生んだ亀岡。

歴史と文化と自然の調和を背景にした観光が亀岡の旅の魅力。たくさん知れば、楽しさ倍増は、まちがいありません。いろんな亀岡を探索していただきながら、旬の味覚を味わい、あなただけの亀岡を見つけてください。

## CONTENTS



亀岡ナビ	3
さあ、 <b>出かけよう!</b> 亀岡へ。	3
亀岡満喫	5
亀岡時間を攻略! <b>タイムスケジュール。</b>	5
<b>トロッコ列車</b> に乗って、 <b>亀岡へGO!</b>	7
<b>歴史の先人に学ぶ時間。</b>	9
<b>古の想いに浸る時間。</b>	13
<b>エネルギー</b> に <b>躍動</b> する時間。	15
<b>ほっこり</b> くつろぐ <b>癒し</b> の時間。	17
<b>蔵元自慢</b> を飲む。 <b>旬の味覚</b> を食す。	19
<b>時</b> の流れを <b>花</b> で知る。	21
<b>スリル</b> 満点、 <b>川</b> に <b>空</b> に遊ぶ。	23
<b>保津川下り</b> で、 <b>一気に嵐山</b> へ。	25
<b>おみやげ</b>	27
<b>歳時記</b>	29

# 近所だから ぶらり亀岡。





# 亀岡ナビ

のんびりいこうよ  
kame navi

# 亀岡へ。出かけよう!

よつこそ、亀岡へ。これから始まる亀岡時間。いつもと違った空気を感ずながら街を散策してみるのもいいでしょう。また、歴史の思いに浸る時間があるのもいいでしょう。そして少し疲れたら湯の花温泉でリフレッシュしてみてくださいいかがでしょう。



コースに約1時間10分から4時間 **5 course**

### 半国山ハイキング

丹波の国がこの山頂から半分見えるので「半国山」と言われるようになったといわれもある市内最高峰(774.2m)の山。その美しい姿から丹波富士とも呼ばれる。快晴なら大阪、尼崎方面も眺望でき飛行機の旋回も見える。

(但し行者山コースは約6km/2時間)

約2.5時間 約9km **4 course**

### とこなげ・行者山ハイキング

弘法大師ゆかりの千手観音を祀るとこなげ山千手寺、山門からの眺めは絶景。二十一体の仏さまが横一列に並ぶ全国でも珍しい「二十尊磨崖仏」を有する嶺松寺にも訪れてみたいもの。

約3時間 約7km **3 course**

### 牛松山ハイキング

亀岡北東部にそびえる美しい山で、頂上近くには金毘羅神社があり、保津川の舟の安全を見守る神様が祀られている。霧の深い早朝登山は雲海も見えるすばらしい眺め。

約3.5時間 約8km **2 course**

### 保津峡ハイキング

保津峡の景観を眼下に見ながらのコース。川下りの舟を木々の間に見て、森林浴を楽しむことができる。谷沿いの水尾から流れる谷を渡り、トンネルをぬけ保津峡駅を眺む。

約3時間 約10km **1 course**

### 明智越ハイキング

明智光秀が、「本能寺の変」の前に愛宕神社へ参拝する際通ったとされる明智越。JR亀岡駅から本能寺攻めの必勝を祈願したという「峯の堂」、光秀が薬草を清めたといわれる「土用の霊泉」を経て、水尾の里へ至るコース。コース終盤から望む、愛宕山の眺めも必見。

# 遊

癒 知

## 自然と遊ぶハイキング

5つのハイキングコース



# 1泊2日

ゆったり大満足コース

亀岡時間を、この上なく満喫  
ゆっくりと時間の流れを楽し

するにはやはり1泊2日コース!  
んでみてはいかがですか。

ほっこり  
癒

なるほど  
知

エキサイティング

遊

お薦めは  
鉄橋上の絶景タイム。  
保津川下りとの  
やりとりも  
微笑ましいです。



トロッコ列車



穴太寺



足利尊氏  
旗あげの地  
篠村八幡宮



ハイキング



陶芸体験



城下町散策



酒造見学



湯の花温泉



金剛寺



パラグライダー



出雲大神宮



金剛寺



アウトドアで  
ひと汗かこう。  
パラグライダー



保津川下り



保津川下り



自家用車で

温泉でゆったり  
くつろいで、  
旬のお料理と  
亀岡の旨い地酒で  
舌鼓をうつ...

世界の名勝  
保津川下り

## Pick Up 陶芸の里、亀岡

平安時代亀岡は、各地に須恵器を供給する一大産地でした。陶器づくりに適した粘土が産出する亀岡に移り住み、作陶を続ける陶芸家が、意欲的な創作活動を続けています。



## Pick Up 陶芸体験に挑戦



時をわすれて、陶芸に挑戦してみたいかがでしょうか。無心に「ろくろ」を回し、ゆっくりとした時間の流れを感じるのも、京の奥座敷「亀岡」の楽しみ方です。

## Pick Up 丹波七福神めぐり



# 半日でも大満足コース

亀岡を半日でも満喫いただけるコースを  
ラインナップしました。  
ワクワクどきどきな旅が今から始まります。

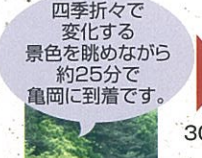
おすすめ  
コース

ほっこり  
癒

なるほど  
知

エキサイティング

遊



トロッコ列車



トロッコ列車



トロッコ列車



穴太寺



出雲大神宮



城下町散策



湯の花温泉



出雲大神宮

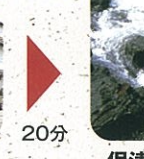


酒造見学

ほっこり、のんびり  
できます。

近所の  
「田中源太郎邸」で  
お抹茶を…ホッ

亀山城址



酒造見学

亀岡から  
京都・嵐山まで16km  
スリルにとんだ豪快な  
約2時間の川下りの  
旅です。



湯の花温泉



湯の花温泉



湯の花温泉



保津川下り

# まる1日 もっと大満足コース

せっかくの小旅行を楽しむには、やっぱりスケジュールが大切。  
さあ、あなただけの亀岡を発見しましょう。

ほっこり  
癒

なるほど  
知

エキサイティング

遊



トロッコ列車



陶芸体験



谷性寺



七福神めぐり



湯の花温泉



湯の花温泉



酒造見学

無心にろくろを  
回す…癒されます。

おいしい旬の味も  
楽しめます。

光秀ゆかりの  
地を散策

神応寺の万灯会、  
幻想的です。

# 亀岡満喫

# 亀岡時間を攻略! タイムスケジュール



# 遊

# 癒

わくわくトロッコ



## 鉄橋上が最高の絶景

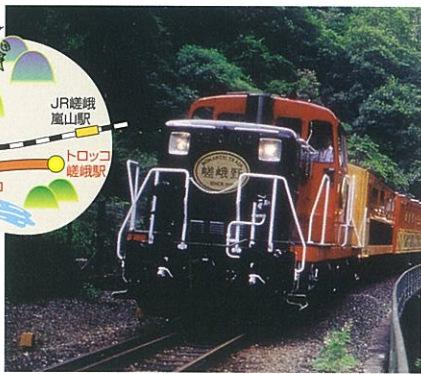
車やJRで行くのもいい。でも、せっかくなら京都嵐山から亀岡を結ぶトロッコ列車で、季節感あふれるロケーションの中、亀岡ならではの旅をぜひとも満喫して下さい。トンネルをぬけるたびに、新しい景色が広がり、めくるめくこれからの旅への期待が膨らみます。四季折々の美しい自然を感じさせる25分のトロッコ列車の旅です。春は新緑の中に山桜が咲き誇り、夏はセミ時雨と山を渡る涼風が川のせせらぎと共に、涼しさを運んできます。秋には絢爛の紅葉、眼下に広がる吸い込まれるほどのパノラマは最高です。中でもお薦めは保津川を渡る鉄橋上の絶景タイム。保津川下りとのやり取りも微笑ましく、最高のシャッターチャンスですので、絶対にお見逃しなく。



# 亀岡へGO!

アクセス	トロッコ亀岡駅へは、JR馬堀駅から徒歩約15分
トロッコ運転日	3月1日～12月29日で、定休日は水曜日（水曜日が祝日の場合は運転）です。
料金	大人600円（子供300円）で、全席指定。 乗車券はトロッコの各駅・JR西日本みどりの窓口などで販売しています。

■お問い合わせは…  
嵯峨野観光鉄道テレフォンサービス075-861-7444  
<http://www.sagano-kanko.co.jp/>



# 嵐山から25分の旅！ワクワク時間はここから。 トロッコ列車に乗って、

ふらりひとくちメモ  
田中源太郎旧邸

田中源太郎旧邸（兼々）  
トロッコ列車の生みの親、田中源太郎翁の旧邸。書院造りの和館とレンガで造られた洋館に百年の歴史が見られます。また庭園も見事。現在は料亭となっており、コーヒーやお抹茶をいただくこともできます。

### トロッコ列車リッチ号

窓ガラスを取り外した超オープン車両。自然を大満喫です。

リッチ号は雨の日には座れなくなるので、指定券は当日券のみの販売です。



文武にたけた智将

# 明智光秀

丹波平定と亀山城の築城

織田信長の家臣、明智光秀は主君の期待に応え、近江坂本城、丹波亀山城主となり、実力をいかになく発揮しました。特に、天正3年(1575)から信長の命を受けて着手した丹波攻略は、近畿で最後まで抵抗していた地域で、光秀による同6年頃からの丹波亀山城の築城整備で一気に進展し、同7年に完了しました。  
翌年の天正8年から、光秀は信長から丹波を領国として与えられ、まさに絶頂期を迎えました。

鎌山神社



〔光秀像〕  
光秀は無骨一辺倒の人物ではなく、戦いの中には当代一流の文化人達を亀山城や坂本城に招いて茶会や連歌会を頻繁に催していたように、教養の高い文化人であったとされている。

明智光秀画像  
(本徳寺蔵・大阪府岸和田市)

## 歴史の先人に

## 学ぶ時間。

ゆつくり学ぼう

ぶらりひとくちメモ

光秀の家紋 きぎょう

桔梗は美濃の土岐氏とその一門の家紋として知られています。

桔梗紋で知られる人は光秀の他に、太田道灌、近世では坂本龍馬、遠山金四郎が挙げられます。何れも大きな志を持ち、後の日本の発展に貢献をした人物です。

桔梗紋には脈々と不借身命の精神が流れているような気がしますね。

初夏になると、谷性寺門前ではききょう園が開催されます。先人達の想いを感じながら、桔梗観賞をしてみるのがいいかも知れません。

知

遊

敵は本能寺にあり―本能寺の変  
光秀は、「敵は本能寺にあり」と号令を発し、信長は、光秀の軍勢を前に、熱炎の中でその生涯を閉じました。  
なぜ光秀が信長を討ったのか。その動機は現在でも明らかではありません。

りませんが、いずれにしても、本能寺の変はその後の日本史に多大な影響を与えました。

光秀首塚

小栗栖で「順述に二門なく大道は心源に徹す五十五年の夢覚め来たれば二元に帰す」と詠み、その生涯を終えました。光秀を介錯した溝尾庄兵衛は、その首を谷性寺の不動明王のそばに葬るよう近臣に託しました。光秀は、この不動明王を厚く尊信し、本能寺の変の時には、「殺多生の剣を授け給え」と誓願し、本懐を遂げたといわれています。



谷性寺

明智光秀の首塚が境内に供養されていることから、通称「光秀寺」とよばれる谷性寺。初夏には、光秀の家紋にちなんで植えられた桔梗の花が境内を薄紫に染めあげることから、桔梗寺とも呼ばれる。周囲の山々を眼下にした客殿からの眺めは風光明媚で絶景。アクセス JR 亀岡駅から、京阪京都交通バス利用「猪倉」バス停下車／徒歩約5分





# 歴史の先人に 学ぶ時間。

## 知遊

城下町を歩く

JR亀岡駅にほど近く、小高い丘に石垣と濠を遺す亀山城址。またの名を亀宝(きぼう)城ともいい、天正7年(1579)丹波平定の拠点として、明智光秀が築城し、歴代城主により整備されました。慶長15年(1610)、藤堂高虎によつて五層の天守が完成しました。しかし、明治11年頃、当時の政府によつて解体されました。城跡から南に広がる城下町は、京格子、虫籠窓(むしこまご)の商家や町家など、いにしへの風情を今に伝えています。



亀山城古写真(明治初期)美田村顕教撮影

**亀山城址**  
織田信長の命を受け明智光秀が築城。姿を残している濠と石垣の一部から当時の姿を偲ぶことができる。現在は宗教法人大本の亀岡本部となっている。**アクセス** JR亀岡駅より徒歩約10分

● 亀山五ヶ寺と城下町めぐり

宗聖寺	聖隣寺	丹山酒造	亀山城址	文化資料館	JR亀岡駅
5分 0.1km	4分 0.4km	4分 0.3km	4分 0.3km	8分 0.5km	
12分 0.8km	4分 0.3km	3分 0.2km	5分 0.4km	8分 0.5km	
専念寺	寿仙院	関酒造	大圓寺	田中源太郎 旧邸(楽々荘)	
4分 0.3km	4分 0.3km				

ぶらりひとくちメモ  
ポランティアガイドさんと、ぶらり亀岡。  
《ポランティアガイドさんよりご案内》  
ふるさと亀岡を訪れる観光客のみさんのために、この会を設立しました。いにしへのロマンあふれる史跡や美しい自然を、口内波の素朴な人情でご案内いたします。  
※申し込みは案内希望日の7日前まで。  
※拝観予約は申込者で直接お願いします。  
◎問い合わせ  
ふるさと亀岡ガイドの会  
◎連絡取次所  
JR亀岡駅  
観光案内所  
077112  
20691



歴史は亀岡から動いた

## 足利尊氏

〈あしかがたかうじ〉元弘3年(1333)、鎌倉幕府討幕のため、一万余騎の軍勢を篠村八幡宮に集結させ、戦勝祈願の願文と鎧矢を献上しました。境内の楊の木に源氏の白旗を揚げた尊氏は、京の六波羅探題を一気に攻め倒し、室町幕府の開設へ歴史は大きく動きました。



篠村八幡宮



境内域は約3千坪あり、その全体が「足利尊氏旗あげの地」として亀岡市の史跡に指定されている。**アクセス** JR馬堀駅から、徒歩約25分



金剛寺

9歳の時に入門するが、盤山和尚によつてその画才を見い出され、京の都へ出る。晩年の襖絵「重文」非公開が保存されている。**アクセス** JR亀岡駅から、京阪京都交通バス利用「おばた橋」バス停下車/徒歩約5分

伝統の画法を超えた  
写実絵画の世界

## 円山応挙

〈まるやまおうぎょ〉現在の曾我部町穴太に農家の次男として生まれた応挙は、奉公のかたわら絵を学び、鶴沢派の画家・石田幽汀に師事しました。西洋の透視図法と中国古画や清朝画の写実技法の学習を通じて、「円山派」と呼ばれる独自の画風を生み出しました。

正直・勤勉・儉約…人の人たる道

## 石田梅岩

〈いしだばいがん〉「老若男女を問わず、どなたでも遠慮なくおこしく下さい。もちろん無料です」として、「人の人たる道」は、「正直」「勤勉」「儉約」などであることを唱え、「先も立ち、我も立つ」など、分かりやすい言葉で庶民の日常道徳のあり方を説き、「石門心学」の祖となりました。

保津峡を拓いた知恵の人

## 角倉了以

〈すみのくらしりよつゝい〉戦国末期の京都の豪商、角倉了以は慶長11年(1606)、荷舟が安全に航行できるように保津峡を開削し、丹波と京の経済的な結び付きを強めました。



知

遊



**神藏寺** 延暦元年(782)、伝教大師(最澄)が開き、大師自ら彫られた本尊木造薬師如来坐像がまつられています。薬師如来坐像は「佐伯薬師さん」と親しまれていて、国の重要文化財に指定されています。脇仏の日光・月光菩薩立像も同時代の作といわれています。秋になると紅葉が素晴らしいお寺です。**アクセス** JR亀岡駅から、京阪京都交通、ふるさとバス利用「グリーンハイック」下車/徒歩約10分

# 浸る時間。

## 神藏寺

**出雲大社京都分院** 島根県・出雲大社の京都分院です。縁結びの神様として広く知られていますが、単に広女の仲だけではなく、人と人が結ばれ、互いに影響を与え合いながら成長し、すべての人間の幸福のために縁を結ぶ神様です。**アクセス** JR亀岡駅から、京阪京都交通バス利用「西口」下車/徒歩約10分



**薄田野神社** 和銅2年(709)の創建。五穀豊穡・女性の守り神として多くの婦人の参詣者があります。境内にある「ごぶ」のできた樫の木をさすりながらお祈りすると癌にならない、既にかかっている人は治るといわれています。8月14日に行われる佐伯灯笼人形浄瑠璃は、国の無形民俗文化財に指定されています。**アクセス** JR亀岡駅から、京阪京都交通バス利用「国道佐伯」下車/徒歩約5分



**大井神社** 式内社で和銅3年(710)の創建といわれ、月読尊・市村島姫命・木股神(御井神)をおまつりしています。通称「鯉明神」と呼ばれています。祭神、木股命が保津川を鯉に乗って上がってきたと伝えられ、大井町には神の使者として鯉を食へず、鯉のほりも上げない珍しい風習が伝えられています。**アクセス** JR並河駅から、徒歩約10分

いにしえ

# 古の想いに



**法常寺** 後水尾天皇による皇室ゆかりの寺で、境内には、すばらしい庭園があり訪れる人の心を魅了します。秋には紅葉がみごとで是非足を運びたい場所です。(拝観は要予約)**アクセス** JR亀岡駅から、京阪京都交通「ふるさとバス利用」千ヶ畑」バス停下車/徒歩約10分



**穴太寺** 西国観音霊場二十一番札所として知られる穴太寺。美しい庭園は丹波名庭の1つに数えられています。本堂には諸病平癒の木造釈迦涅槃像がまつられ、慈愛深いその面だちから治癒の力が感じられます。**アクセス** JR亀岡駅から、京阪京都交通バス利用「穴太寺前」または「穴太口」バス停下車/「穴太口」からは徒歩約15分



杜寺巡礼



## 出雲大神宮

縁結びで有名な出雲と言われ、島根県の出雲大社より以前の創建と伝えられています。和銅2年に創建された本殿は、足利尊氏によって再建され、重要文化財に指定されています。御神体である御影山から湧き出た水は、境内の滝や有名な「まないの井戸」へと流れ、幸運を呼ぶとされています。**アクセス** JR亀岡駅から、ふるさとバス利用「出雲神社前」下車/徒歩すぐ



## 龍潭寺

妙心寺第六世雪大梅寺というお寺とした後、弟子の特芳禅傑が移り住み開山しました。古い室町時代の典籍や絵画等が数多く残され寺宝とされています。昔から子供のかん虫に効き目があると広く信仰を集めています。もともとあった石を生かした庭園は府指定名勝のひとつ。**アクセス** JR亀岡駅から、京阪京都交通バス利用「吉田中」下車/徒歩約20分





# 遊

## 知



パワーにふれよう!

4/18



春

鎮花祭(花祭り)  
出雲大神宮

和銅年間に始まった雨乞いの神事が起源とされ、四季の花などで飾った花笠に小太鼓をたたきながら、踊ります。

5/3



亀岡光秀まつり  
明智光秀公 武者行列

亀山城主であった明智光秀公の遺徳を偲び顕彰するとともに、市民あげての春の一大まつり。家族で楽しめる行事が多く催されます。

10/20



秋

保津の  
火まつり

約50人の行列が火のまわりを3回回って、奉持物を神殿に納めます。この火にあたると、その年の健康を約束されると言われています。

10/23~25



亀岡祭

山鉦の提灯、祭り囃子は情緒たっぷりて祇園祭を彷彿とさせます。



エネルギーに  
躍動する時間



新年

1/3

福給会  
穴太寺

本堂の屋根からまかれる福札には赤札が3枚入っています。赤札を拾えば、一生の幸福と同時に、長者になれると言われています。

8/6~7



夏

亀岡平和祭  
保津川花火大会  
亀岡大踊り大会

恒久平和を祈念し、6日には郷土色豊かな丹波音頭などの大踊りがにぎやかに行われます。7日には、7000発の花火が夜空を彩ります。

8/14



佐伯灯籠  
人形浄瑠璃

京都御所から蕨田野神社に灯ろうが下賜されたのを祝い、五穀豊稔祈願の祭りとしてはじまりました。人形浄瑠璃が演じられます。



亀岡祭 鉦巡り

亀岡祭は各鉦町の町衆が大切に守り、受け継いできました。

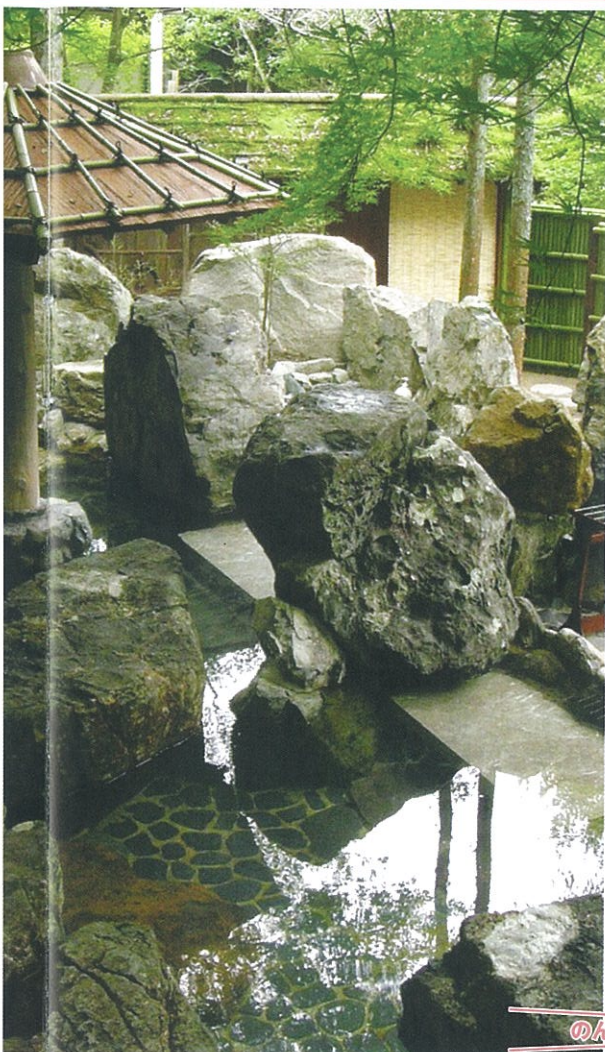


ふらりひとくちメモ



# 癒遊 湯の花温泉

YUNOHANA-ONSEN Natural Hot Spring Resort



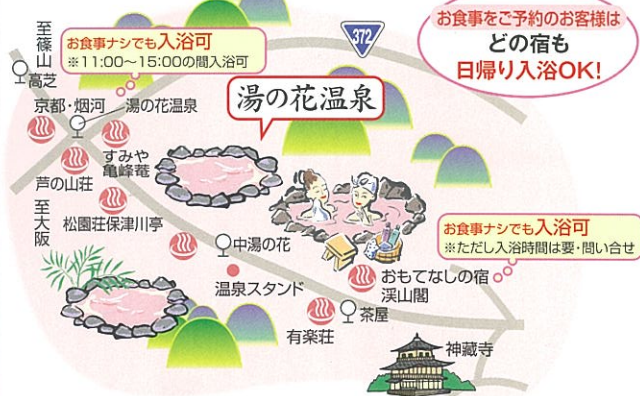
# ほっくろくくろくろく

ゆったりとくつろぐ  
気分は最高

千年の都京の奥座敷「湯の花温泉」。

市の中心部から西へ約7km、静かな山あいにある湯の花温泉は、はるか戦国時代、傷ついた武将たちが刀傷を癒したとの伝説を残す古い温泉郷です。ひなびた山峡のいで湯を彩る澄んだ空気と四季折々の自然の景観。しつとり落ち着いたたたずまいは、都会では味わえない素朴な風情が漂っています。

春は山菜、夏は鮎、秋は松茸、冬は地酒とほとんどの温泉につかって心からくつろぎを感じ、山里の情趣にひたる。そんなひとときを求めて、家族連れやグループ客が訪れ、賑わいをみせています。



# 癒しの時間。

湯の花温泉郷には戦国時代の刀傷を負った武将が湯治に利用したという伝説が今日に伝わっているそうです。そんな温泉郷をぶらりと味わうには日帰り入浴が見逃せませんね。四季折々の自然の景観と落ち着いた佇まいは、訪れる方にとっては格別なものになるでしょう。同窓会での日帰りプランを利用するグループやちよとした会合などに日帰り温泉浴を活用して方も多いようです。また、温泉スタンドで、お湯を持って帰り、もう一度ご家庭でくつろぎのひとときを楽しむことができますのも、うれしいですね。

ぶらりひとくち×モ

アクセス	JR亀岡駅から、京阪京都交通、ふるさとバス利用「湯の花温泉」バス停等
泉質	単純弱放射能泉（天然ラジウム温泉）
ラドン含有量 (Rn)	41.6×10 <sup>-10</sup> キュリー/Kg
入浴効果	神経痛・筋肉痛・関節痛・冷感性・慢性消化器病 疲労回復・健康増進・慢性婦人病・痛風

■湯の花温泉のお問い合わせは…  
湯の花温泉観光旅館協同組合 (0771) 22-5645  
<http://www.yunohana-onsen.com/>



# 蔵元自慢を飲む。

上質の丹波米と全国でも有数の良水で造る亀岡の酒は、6〜10度の低い気温のときに仕込むため、口当たりの良いまろやかな味です。

酒呑童子も飲んだ「鬼ごろし」にほろ酔い  
大石酒造(丹波路酒の館)



昔ながらの手法・山廃仕込みでうまい酒を造っている。1階がヒン詰工場と直売店、2階は酒造りの資料を無料で展示。試飲コーナーで買う前に味比べもできる。また、庭園のある酒喜庵でゆづりくづりくともできる。**アクセス** JR亀岡駅より京阪京都交通バス「国道佐伯」下車／徒歩約5分



丹波地方の恵まれた自然の恵みと、社長の技を生かして生まれたまろやかな口当たりのお酒です。◎大口酒造



丹波地方の恵まれた自然の恵みと、社長の技を生かして生まれたまろやかな口当たりのお酒です。◎大口酒造

原酒の利き酒を心ゆくまで堪能できる  
丹山酒造(資清蔵)



明智光秀ゆかりの龜山城趾のほと近くに酒蔵がたくなに手造りを守り通している酒蔵は楽しさいっぱい！「百問は見にしかず」。酒蔵見学と原酒の利き酒や「御所梅」や「京の梅」など数々の味見が可能。**アクセス** JR亀岡駅より南へ徒歩10分



渚大吟醸(なせだいきんじょう) 自社の水田で米作からこだわった大吟醸酒。フルチーラーリとまろやかな口当たりが特徴。◎丹山酒造



渚純米吟醸(なせじゆんまいぎんじょう) 純米を酒造りする感度の純米吟醸酒。さらさらとした飲み口が特徴。◎丹山酒造

その他おすすめ地酒

明治2年創業。城下町の面影を残したまちなみで、手造り醸造に専念する蔵、「関酒造」の代表作も亀岡のお薦めする地酒です。**アクセス** JR亀岡駅より南へ徒歩10分

古春(こはる)

昔ながらの蔵で手作りされるお酒は、すっきりとした味わいです。◎関酒造



この花桜(このはなざくら)

亀岡城趾の境内にある細路300年有年の山桜の珍名を、そのまま酒造りしてもうやや辛口の味わいのお酒です。◎関酒造



## 丹波の四季を満喫する。



たげのこ、山菜  
生命芽吹く早春の山野に姿を見せるたげのこ、そして山菜。

春



鮎、川魚  
溪流の女王鮎。清冽な姿が鮮やかです。

夏



松茸、丹波栗  
日本と言われる味と香りは、まさに贅を食する心地です。

秋



ぼたん鍋  
まさに身も心もほかほか暖まる冬のご馳走、牡丹の花。

冬



ふらりひとくちメモ  
京の奥座敷、亀岡で味覚を堪能する。全国的にも有名な丹波栗、粒の大きさと味では他の栗を寄せ付けない風格があります。自分で拾った栗を旬な料理で味わってみてはいかがでしょうか。

その他にも、またげ狩り、イチゴ狩りといった四季折々の「味覚狩り」も有名です。詳しくお問い合わせは観光案内所まで

## 遊 知

おいし〜い!!

# 旬の味覚を食す。





# 遊

## 癒

ステキ!!

### ひまわり園 (8月)

●JR亀岡駅北側

夏の太陽を浴びて、たくさんのひまわりの花が咲き誇り、訪れる人々を迎えてくれます。空の青とひまわりの黄色のコントラストの美しさは見逃せません。



### 京都丹波／亀岡「夢コスモス園」(9月下旬～10月下旬)

●吉川町・曾我部町地内(亀岡運動公園体育館横)

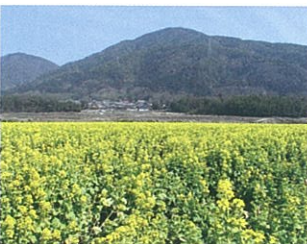
自然がいっぱい、実りがいっぱい丹波亀岡の地、約4.5haに及ぶ広大な花園で、丹精込めて作付けされた800万本あまりのコスモスが咲き競い、一面を彩る景勝地を創出します。また、コスモス園開園期間中は、亀岡産採れたて新鮮野菜や地元特産品の直売等を実施し、丹波亀岡秋の爽りを同時に満喫していただけます。



### 彼岸花 (9月中旬頃)

●曾我部町・千歳町など

見ごろは1週間程度と短いです。田園が黄金色に色づく頃、あぜ道を真っ赤に染めるように彼岸花がいっぱい咲きます。市内のいたるところで見られますが、穴太寺付近がおすすすめスポットです。



### 菜の花 (4月・5月)

●千歳町昆沙門・JR亀岡駅北側など

黄色の絨毯を引いたような菜の花の群生が、亀岡の春を彩ります。毎年多くの観光客や住民の目を楽しませてくれています。

# 花で知る。

# 時の流れを



### 桜 (4月上旬)

●千歳町(七谷川沿)など  
数多い桜名所の中でも、七谷川沿いの約1,500本に及ぶ桜並木の美しさには圧倒されます。ライトアップされた夜桜もとても美しく必見。



### バラ園 (5月・10月)

●ガレリアかめおか(国道9号線沿)

市民の手で植えられた36種類、約1,300本のバラが毎年、春と秋には心地よい香りと色鮮やかな花を咲かせてくれます。



### ききょうの里 (6月下旬～8月中旬)

●宮前町猪倉(谷性寺前)

明智光秀公ゆかりのお寺である谷性寺の門前には、毎年、紫の可憐な花を咲かせる桔梗の花が一面に咲くことで有名です。この桔梗の花は明智家の家紋としても使われています。

### オニバス (7月・8月)

●馬路町(平の沢公園中池)

ざわと痛い鋭く硬い刺に覆われており、葉の大きさは直径2メートルにもなる大きな蓮です。しかしその花は4センチほどの小さな赤紫の花です。絶滅のおそれがある希少な植物で、府内では唯一、ここだけに自生しています。



自然いっぱい丹波亀岡は、四季折々の花々が咲き乱れ、訪れる人々の目を楽しませてくれます。



# 遊

# 癒

# 川に空に遊ぶ。



### ●亀岡運動公園

体育館・競技場・野球場・テニスコート・プールなどからなる総合運動公園。夏になるとオープンするレジャープールには、造波・流水プール、ウォータースライダーなどがあり、人気です。



### ●ゴルフ

四方を緑に囲まれた亀岡には、多くのゴルフ場があります。自然の中でナイスショット!



### その他の公園・施設

#### ◎野鳥の森

「地球環境子ども村役場」内に、約4haの森が整備されています。展望台、散策路、野鳥の看板などがあります。

#### ◎平の沢公園

上池・中池・下池の3つの池からなっています。美しい水際のプロムナード(散策道)があり、四季を通して多種の野鳥が生息しています。京都府内唯一のオニバスの自生地として有名です。

#### ◎さくら公園

桜の名所七合川に隣接する1.5haの区域に体育館を中心とした憩いの場です。春になると28種の桜が見事に咲きます。

# スリル満点、



### ●保津川ラフティング

関西屈指の激流を誇る保津川には、大小合わせて約20ヶ所の激流ポイントがあり、大興奮間違いなし!



### エキサイティング!



### ●パラグライダー

爽やかな亀岡の風に乗って、大空へ。最高の景色の中で、心もカラダもリフレッシュ!



### ぶらりひとくちメモ

亀岡運動公園の施設内には亀岡市と交流を深めている海外の各都市にちなみ、西洋をモチーフにした小さくかわいらしい建物、水鳥が憩う池、中国・蘇州市から寄贈された重厚な鐘と枯山水風の庭園などがあり、多くの市民に親しまれています。毎年春には満開に咲いた桜を「一目見よう」と「お花見」客で賑わいます。少し時間をずらしてライトアップされた桜を鑑賞するのも、また趣があつて良いですよ。その他のお花見スポットとして、七合川周辺(約2000m)や南郷公園の桜並木も見逃せないう春ならではのスポットではないでしょうか。



# 遊

## 癒



### 未体験ゾーンへようこそ！

亀岡から京都・嵐山までの渓谷を約2時間で下るスリルに富んだ豪快な川下りです。抵抗なく滑るように流されるその体感、遊園地のアトラクション「急流滑り」の元祖。その迫力と快感、それは大自然がつくった恰好の地形と、最高のロケーションが保つバランスの良さ、そして船頭さんの熟練の棹さばきの技術にほかありません。この保津川下りは古く慶長十一年（1606年）角倉了以が、丹波地方の産物を京都へ送るための産業水路として開いたものでした。今では「世界の名勝保津川下り」として、多くの観光客を迎えています。船頭さんの語り、四季それぞれの趣きをもった美しい景観、かえる岩、ライオン岩などの面白い自然のオブジェを楽しみながら、この旅のエピソードを満喫してください。



冬



秋



夏



春



# いよいよクライマックスの時間 保津川下りで 一気に嵐山へ

ファイナル!



アクセス	JR亀岡駅より徒歩約10分。トロッコ亀岡駅から連絡バスあり。
出船の時間	3月10日～11月30日まで、9:00・10:00・11:00・12:00・13:00・14:00・15:30です。 12月1日～3月9日まで、10:00・11:30・13:00・14:30です。 土・日・祝は不定期運航です。
料金	料金/大人3900円(子供/4歳～小学生まで2500円)

お問い合わせは...  
保津川遊船企業組合0771-22-5846 <http://www.hozugawakudari.jp/>

亀岡の旅もいよいよファイナルを迎えました。存分に遊び、癒され、味わったこの旅のクライマックスは、やっぱり世界の名勝「保津川下り」でしょう。文豪夏目漱石は、作品「虞美人草」で、舟下りと次々にあらわれる景観や舟頭の棹さばき等、あまざるところなく描いています。桜、深緑、紅葉、そして雪景色と四季折々に表情を変える峡谷を、豪快にあるいはゆつくりとしたこのすばらしい自然のアトラクションを一度体験してみてくださいね。



ふらりひとくちメモ



# お土産

京の伝統を受け継ぐものづくりの技と安全でおいしいものをつくりたいという思いのこもった亀岡育ちの特産品の数々。想い出とともに、あの方へ心からの贈り物。



烏骨鶏スープ (京都食品)

京むらさき (タケモ醤油)



ふる里のみそ汁 (千ヶ畑営農組合)



てっち羊羹 (塩武)



モツアルトが醸した醤油 (竹岡醤油醸造所)



あぜくら (京つけもの近為)



金の実、しのめ (くりや)



千枚漬 (京漬物もり)



丹波亀山焼 (渡辺製菓)



栗阿彌 (若菜屋)



栗まんじゅう、焼菓子 梅 (御菓子司日の出)



松茸ばっかり煮 (宮本屋)



丹波大納言 (朝日堂)



煎り豆 (森井食品)



丹波七福米 (ひのまる米工房)



さくら石



亀岡牛



山の芋



# 亀岡地域 ブランド認定品

亀岡育ちの特産品の中から、「亀岡のみ」亀岡らしさ、厳選した逸品を紹介いたします。



とりわけ"made in KAMEOKA"として亀岡産の優れた素材にこだわり、亀岡の風土の中で育まれた特産品を「亀岡地域ブランド」として認定しました。

# 亀岡の野菜

京都市のとなりに位置する亀岡は、京都府下でも有数の穀倉地帯で昔から、「京の台所」として、京の食文化を支えてきました。手塩にかけて育てられた「旬の味」をお楽しみください。



市内のあちこちで生産者が直接販売する朝市が開かれています。



亀岡の郷土には、様々な歴史にまつわる神社や仏閣があり、人々の豊作を願う心や、健康を祈る願いと強く結びついています。その暮らしの中に息づき守り継がれている伝統行事を紹介します。

# 歳時記

1月

- 1日 歳旦祭(市内各神社、大本本部)  
新年のお祝い。神酒・福梅・甘酒の接待がある。
- 3日 福給会(穴太寺、曾我部町穴太)  
赤札を拾えば1年の幸福を授かる。
- 7日 七草粥(大本本部、春陽閣)  
寒風の中で摘まれた七草でお粥が炊かれる。
- 15日 布袋祭(養仙寺、千歳町国分)  
福寿円満・子孫繁栄を祈願して行われる。  
粥占祭(出雲大神宮、千歳町出雲)  
豊作祈願・稲作の作柄を占う神事。
- 初寅の日 初寅さん(神応寺、千歳町毘沙門)  
参拝者には、コブ茶や  
そわかせんべいも配られる。



粥占祭

2月

- 3日 節分祭(市内各神社、大本本部)  
大本本部では「鬼は内、福も内」と豆がまかれる。
- 19日 厄神祭(八幡神社、千代川町拜田)  
悪事・災難を祓い除く祈願。俗に「拜田の厄神」と呼ぶ。

3月

- 1日 トロッコ列車運転再開  
上旬 保津川下り春の開幕行事
- 15日 おしゃかさん(念仏寺、篠町柏原)  
露店や植木市が沿道を賑わし  
春一番の楽しみとなる。



おしゃかさん

4月

- 中旬 観桜茶会(大本本部、花明山植物園)  
新品種「木の花桜」が咲きそろった頃行われる茶会。
- 15日 鬼の首塚例祭(首塚大明神、篠町王子)  
「首から上の病に苦しむ人を助けたい」(源頼光)
- 17日 とこなげさん千日まいり(千手寺、稗田野町)  
「目の観音さん」と知られ、目をいやす湧き水がある。
- 18日 鎮花祭(花祭り)(出雲大神宮、千歳町出雲)  
豊作を祝う踊りや、縁結びの踊りなどが演じられる。
- 24日 鎮火祭(愛宕神社、千歳町国分)  
火の霊力に感謝し火災のないよう祈願する。

5月

- 3日 亀岡光秀まつり  
明智光秀公を偲ぶ武者行列や追善供養などがある。
- 3日 がん封じ祭(稗田野神社、稗田野町佐伯)  
檜の木をなでると癌が治る、又かかりにくい。
- 5日 みろく大祭(大本本部)  
「芸術は宗教の母」と、大本本部では能楽がさかん。
- 8日 花まつり釈迦降誕会(市内各寺院)  
花で飾った小堂で、誕生のお姿を安置し甘茶をかける。

6月

- 第1日曜 信長公忌(聖隣寺、東堅町)  
本能寺で横死した日をもって、信長公忌をいとなんでいる。  
毘沙門天まつり(聖隣寺、東堅町)  
福寿円満・家運長久・五穀豊穡・商売繁盛の守神。
- 14日 光秀公忌(谷性寺(光秀寺)、宮前町猪倉)  
光秀公の命日。光秀公ゆかりの桔梗が咲きみだれる。

7月

- 半夏生 水無月祭(鍛山神社、上矢田町)  
の 日 奈良時代から始まった  
「茅の輪くぐり」が行われる。
- 第1日曜 御田祭(松尾神社、西別院町犬甘野)  
鎌倉時代から始まったとみられ、  
五穀豊穡を願う。
- 25日 天神法会例祭(市内天満宮社)  
子供みこしや、例祭がとり行われる。



御田祭

8月

- 6-7日 亀岡平和祭  
恒久平和を祈念し、花火大会や  
丹波音頭大踊りなどが行われる。
- 9日 盂蘭盆精霊会(千日参り)  
(穴太寺、曾我部町穴太)  
お精霊迎えとは、亡き人々の霊を  
おむかえする行事。
- 14日 佐伯灯笼(稗田野神社、御霊神社、  
河阿神社、若宮神社)四社合同祭典  
稗田野神社の灯笼の下賜を祝い  
祭りとして始まる。
- 19日 花まつり(大井神社、大井町並河)  
1.2メートルの大松を主体にした  
立花が奉納される。
- 23日 石仏万燈会(神応寺、千歳町毘沙門)  
夜の石仏庭園に1万本ものローソクが  
ゆらぐ姿は幽玄。
- 23日 六地藏まいり(曾我部の回り地藏)  
地獄道・餓鬼道など六道を廻り  
庇護を求める。



花まつり



石仏万燈会

9月

- 1日 八朔祭(安行山稲荷宮)(愛宕神社)  
「田の実節句」として、五穀豊穡を祈願する。
- 上旬 秋をめぐる夕べ(大本本部)  
灯ろうの光の中、能楽の披露やお神酒の接待が行われる。
- 6日 湯立祭(岩城神社、千代川町北ノ庄)  
一切の罪を清め、悪疫の流行を防ぐ特殊な神事。
- 24日 石田梅岩臺前祭(春現寺、東別院町東掛)  
心学開祖、石田梅岩の命日。講演会が盛大に行われる。

10月

- 10日 秋まつり  
25日 豊作を祝って、市内各地で秋まつりが行われる。
- 20日 保津の火まつり(請田神社、保津八幡宮)  
口丹波ではめずらしい高張ちようちん行列がある。
- 23日~ 亀岡祭山鉾行事(旧亀岡町)  
25日 宵々山(23日)から山鉾の巡行(25日)もあるミニ祇園祭。

11月

- 第1日曜 八ツ岩権現大祭(嶺松寺、千代川町北ノ庄)  
二十一尊磨崖仏の前で、子供の成長を祈願する。
- 20日 穴川のえびすさん(蛭子神社、吉川町穴川)  
商売繁盛の神、福の神えびす神にあやかつての行事。

12月

- 1日 お火焚祭(安行山稲荷大明神、下矢田町)  
無病息災などの願望を書いた護摩木が何千本と焚かれる。
- 3日 お火焚祭(鍛山神社、上矢田町)  
護摩木が焚かれる火にあたると、厄払いができる。
- 31日 除夜の鐘(市内各寺院)





メールマガジン

「観光情報かめナビ・メール」

亀岡の四季の情報をお届けしています。

ご登録はこちらから。



# ACCESS

## 交通のご案内



お問い合わせ

### JR亀岡駅観光案内所

〒621-0804 亀岡市追分町谷筋1-6 (JR亀岡駅2F)

**☎0771-22-0691**

### 亀岡市観光協会

〒621-0804 亀岡市追分町谷筋1-6 (JR亀岡駅2F)

**☎0771-29-5152**

<http://kameoka.info/>

### 亀岡市産業観光部観光戦略課

〒621-8501 亀岡市安町野々神8

**☎0771-25-5034**